

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

平成22年2月26日

【応募者】 団体名 : 片品村 所在地 : 群馬県利根郡片品村大字鎌田3967-3 TEL/FAX : TEL 0278-58-2112 FAX 0278-58-2110 担当者 : 萩原明富 メールアドレス : h-akitomi@vill.katashina.lg.jp 登録旅行業 : 第 ー 号 (旅行業者の場合のみ、ご記入ください) (ANTA 会員の場合は、右もご記入ください) 会員登録番号 :	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 (記入不要) <h1 style="color: red; font-size: 2em;">21</h1>
--	---

【タイトル/サブタイトル】	【都道府県名】	【観光地域名】
春のオールかたしな/人を育む自然、自然をいつくしむ人	群馬県	尾瀬の郷 片品村
【活かそうとしている「水」の特性・特徴】 片品村の森林面積は村の総面積の92% (35,956ha) を占めており、森林組合やボランティアによる計画的な森林の整備等多くの方に守られている。 湧水の源となる周辺流域の森林は、そのほとんどが水源涵養保安林で首都圏への重要な水源地となっている。 片品村の水道水は全て湧水を使用。 平成20年6月環境省の「平成の名水百選」に認定された。		
【日程】	① 日帰り ② 一泊二日 ③ 二泊三日 ④ その他 ()	
【旅の目的】	心と体の癒し、自然との共生を再認識	
【実施時期】	春・夏・秋・冬・通年 / (実施時期: 3月~10月中旬)	【催行人員】 名 (最少催行人員: 名)
【原価】	内訳 屋敷概ね1,500円 (季節のそば膳) 入浴料600円 2,100円 (大人1名)	
【販売価格】	円 (旅行業登録のある場合のみ記入)	【子供料金】 有 (円/1名) ・ 無 (旅行業登録のある場合のみ記入)
【旅行企画のセールスポイント】		
ご家族やカップルで楽しむことができます。 樹齢300年の天王桜から生命の力強さを感じられ圧倒されます。 地元の食材は安心安全、味が濃い。 尾瀬で水芭蕉を見るのは時間と体力が必要ですが、大清水湿原では障害のある方でも尾瀬の雰囲気を楽しむことができます。		
【企画協力(後援)機関・団体名/主な役割】		
① 花咲の湯水の駅片品 / 地元で取れた食材を使った食事の提供	④	/
② 片品村 / 写真や村内情報の提供	⑤	/
③	⑦	/
【催行日程】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【観光ポイント】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【特記事項】	片品村は尾瀬・日光国立公園の二千メートル級の山々に囲まれており、これらに降った雨は、長い時間を経て、良質な湧水として湧き出しています。代表的なものとして、尾瀬の自然保護のきっかけとなった「岩清水」、霊験あらたかな水として地域の人に親しまれてきた「観音様の水」があります。また、村の水道水は湧水を原水としており、村全域が湧水群を形成しています。これらの湧水を保全していくために地域住民による定期的な水場の清掃活動が行われているほか、森林組合・村内小中学校・企業・ボランティア団体によって、尾瀬を含む周辺流域全体の自然保護活動が行われています。	

【エントリーシート 別紙】

【行程表】		
1日目	天王桜 → オキノ桜 → 花咲の湯水の駅片品で食事 → 平成の名水百選「観音様の水」 → 大清水湿原で散策 → 花咲の湯で天然温泉を楽しむ	
【主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など)】		
【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
		
【コメント】 推定樹齢300年以上の種別「オオヤマザクラ」です。幹回り太さ5.2m、高さ10m・枝幅17の巨木で、片品村の重要天然記念物に指定されています。 見る者を圧倒させ、迫力のある一本桜です。	【コメント】 養蚕の豊作を祈願するために、背峰峠を越えて針山の観音様をお参りに来る人々を相手に旅館業を営んでいた戸丸キノさんの名にならみです。信仰心の厚いキノさんは、旅館脇の山裾に「伏見稲荷大明神」の社を造り、その前にヤマザクラを植えたといわれています。樹齢概ね80年。	【コメント】 地粉のそばに、栗ご飯、ざる豆腐、サラダ、小付け、花豆など盛りだくさんの内容です。ざる豆腐の原料である大粒大豆は、古くから村で栽培され、通常の大粒大豆に比べ甘みと香りが強く、昔ながらの片品の豆腐を味わう事が出来ます。花咲の湯は群馬県が推進する「ぐんま地産地消推進店」に認定されています。
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
		
【コメント】 「観音様の水」は、地域のおんなし(女性)が、毎月1回清掃活動を行い、清潔な水の保全に努めています。 ・地域の方はもとより来訪者の方々にも、お茶やコーヒー、又、米を炊くとき等に利用されています。	【コメント】 大清水湿原では、尾瀬に比べ一足早い水芭蕉が、車から2~3分で楽しむことが出来ます。写真右のワイド木道は、車いすの方でも楽しめるよう設置されています。 面積: 約2ha 水芭蕉株数: 約20,000株	【コメント】 5月上旬、武尊山の山肌に「豆まきばあさん」が現れます。昔からこの時期になると豆を蒔いても大丈夫という目安とされています。 運が良ければ、見られます!!



オキノ桜からの途中「花咲石」で力自慢を証明することができます。



花咲の湯の隣では、約300匹の鯉のぼりが空を舞う、鯉のぼり祭りが開催されています。

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

22年2月15日

【応募者】 団体名 : 日光アクアーツリズム協議会 所在地 : 栃木県日光市西川478番地1 TEL/FAX : TEL 0288(78)0128 FAX 0288(78)1221 担当者 : 安西 裕 メールアドレス : center@yunishikawa-kawamata-okukinu.jp 登録旅行業 : 第 _____ 号 (旅行業者の場合のみ、ご記入ください。) (ANTA会員の場合は、右もご記入ください) 会員登録番号 : _____	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 (記入不要) <h1 style="color: red;">22</h1>
---	---

【タイトル/サブタイトル】	【都道府県名】	【観光地域名】
「日光アクアーツリズム」 / 「日光 水の回廊めぐり」	栃木県	日光市
【活かそうとしている「水」の特性・特徴】		
栃木県日光市の鬼怒川上流域、川治ダム湖、鬼怒川、湯西川、男鹿川の上流域の河川・ダム湖において、環境を保全して観光活用している。		

【日程】 1. 日帰り 2. 一泊二日 3. 二泊三日 ④ その他(水を使った観光メニュー)

【旅の目的】 1. 鬼怒川上流の渓谷や河川・湖の眺望景観を望み、積極的に水を使った観光をおこなう。
 2. 地域ガイドから、地域の自然・歴史・風土などの説明をして、観光客への上流域の理解と交流を促進する。
 3. 河川や湖を積極的に活用する「ウォーターアクティブ」により体験と健康増進を図っている。

【実施時期】 (春・夏・秋) 冬・通年 / (実施時期: 4月下旬~11月下旬) 【催行人員】 名 (最少催行人員: 名)

【原価】 円 (大人1名) 内訳

【販売価格】 円 (旅行業登録のある場合のみ記入) 大人1名 【子供料金】 有 (円/1名) ・ 無 (旅行業登録のある場合のみ記入)

【旅行企画のセールスポイント】

- 日光地域周辺において河川や湖を活用した観光を案内する。
- 四季それぞれに替わる眺望景観を楽しむ、春は新緑、夏は涼感、秋は紅葉。
- 河川や湖を積極的に活用し、水生植物からウォーターアクティブまでの幅広い水の体験を楽しめる。
- 地域のガイドから、地域への理解を説明して、体験交流を目指している。地域の自然・歴史・風土などを説明し観光客への上流域の理解と交流をおこなっている。

【企画協力(後援)機関・団体名/主な役割】

① 国土交通省関東整備局湯西川ダム工事事務所 / 地域振興	⑤ NAOG / ラフティング・キャニオニング
② 日本水陸両用車協会 / 水陸両用バス	⑥ 「道の駅 湯西川」 / 休憩・観光案内所
③ 日光市上三依水生植物園 / 高山性水生植物の展示	⑦ 野岩鉄道 / 地域公共交通
④ ネイチャープラネット / カナディアンカヌー	⑧ 湯西川温泉流域活性化センター / 地域振興・企画

【催行日程】 日帰りから温泉旅館などの周辺宿泊施設と長期滞在を目指している。

【観光ポイント】 水を使った観光に特化している。水生植物園・水陸両用バス・カナディアンカヌー・ラフティング

【特記事項】 1. 日光のイメージとして二社一寺があるが、周辺地域として観光プログラムを提案する。地域として新たに「水」を使った種々の楽しみがあることを広く発信する。
 2. 地域のガイドから、地域への理解を説明して、体験交流を目指している。
 3. 周辺の温泉旅館は、宿泊客数の減少に悩んでいる。地域公共交通も乗降客減少している。地域の資源による新たな観光プログラムとして魅力を発信していくことにより、多くの観光客の来訪と利用を促進する。
 4. 水を扱った観光事業者が連携しておこなっている。

【エントリーシート 別紙】

【行程表】	
1日目	水陸両用バス 22年度運行予定 4月27日~11月30日 「道の駅 湯西川」発→川治ダム施設→川治湖ダム湖クルージング→「道の駅 湯西川」着 行程80分 1便9時、2便10時40分、3便12時10分、4便14時、5便、15時30分 料金 大人3000円 子ども2000円
2日目	水生植物園 開園期間 4/15~11/30 9:00~16:30 一周40分 国道400号の尾頭トンネルを抜けた自然豊かな男鹿川沿いにある2.2haの植物園。 日本国内では珍しいヒマラヤの青いケシをはじめ約300種 30,000本の草花が季節ごとに咲き誇ります。 料金 大人500円 小中学生150円
3日目	カナディアンカヌー 川治温泉 ネイチャープラネット 4月17日~11月下旬 早朝体験6:00~7:00(大人のみ) 午前の部10:00~12:00 午後の部13:00~15:00 川治温泉を流れる鬼怒川の瀬場(湖)をカヌーでツーリング。専門のインストラクターが同行するので、初めての方でも気軽に安心してご参加いただけます。 早朝体験(2,100円) 半日ツアー(中学生以上4,200円 小学生3,150円 幼児・犬1,050円)
4日目	ラフティング 鬼怒川温泉 NAOG 4月下旬~11月中旬 午前の部9:00~ / 午後の部13:00~ 対象:小学生以上 ダイナミックに水しぶきを浴びて下る鬼怒川渓谷。渓谷への冒険は春・夏・秋の3シーズン楽しめます。 一般7500円 小学生6000円

【主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など)】

【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
		
水陸両用バス 「道の駅 湯西川」を発着駅に川治ダム湖をクルージングする周遊観光する。船内では地域ガイドにより地域の観光案内として自然や歴史や風土、ダムについて説明する。	水生植物園 標高700メートルにあり、高山性の水生植物の展示がおこなわれている。5月前後には「水芭蕉」6月前後には珍しい「ヒマラヤの青いケシ」の花が咲く。	カナディアンカヌー 湖沼などパドルを漕いで静かに渡る船で1人から3人程度で舟行する。北米のカナディアンインディアンが使った呼称。川治温泉周辺でおこなっている。
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
		
ラフティング 河川や激流を数人でゴムボートを使って下っていくウォーターアクティブスポーツ。鬼怒川温泉周辺の鬼怒川でおこなっている。	「道の駅 湯西川」 会津西街道沿い(国道121号)にあり、五十里湖畔にある。野岩鉄道の駅と直結した「道の駅」で、水陸両用バスの発着所がある。道路・鉄道・水路の3つが合わさった全国でも1か所の「道の駅」である。	野岩鉄道 地域公共交通で、東武鉄道鬼怒川線から接続して会津鉄道に繋がっている。地域では重要な交通機関であるが、過疎高齢化で乗降客が減少して厳しい。観光客の利用促進により乗降客の減少を食い止めたい。

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

2010年 2月18日

【応募者】 団体名 : 川治温泉旅館組合 所在地 : 〒321-2612 栃木県日光市川治温泉高原 42 TEL/FAX : TEL 0288-78-1177 FAX 0288-78-1178 担当者 : 坂内 剛至 メールアドレス : kawajispa@gmail.com 登録旅行業 : 第 _____ 号 (旅行業者の場合のみ、ご記入ください) (ANTA 会員の場合は、右もご記入ください) 会員登録番号 : _____	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 (記入不要) 2 3
---	--

【タイトル/サブタイトル】	【都道府県名】	【観光地域名】
川治温泉 渓谷と湖上散策の旅/龍王峡ハイキング&カヌー体験	栃木県	川治温泉
【活かそうとしている「水」の特性・特徴】		
・龍王峡の景観、渓谷美 ・湧水、温泉 ・ダム湖水		
【日程】	1. 日帰り 2. 一泊二日 3. 二泊三日 4. その他 ()	
【旅の目的】	①癒しと健康 ②非日常体験	
【実施時期】	春・夏・秋・冬・通年 / (実施時期: 4月下旬~11月中旬)	【催行人員】 最大12名 (最少催行人員: 2名)
【原価】	内 訳 龍王峡ハイキング (ガイド料) 2,000 円 カヌー体験料 4,200 円 温泉休憩代 (昼食付) 1,500 円	
【販売価格】	円 (旅行業登録のある場合のみ記入) 大人1名	【子供料金】 有 (円/1名) ・ 無 (旅行業登録のある場合のみ記入)
【旅行企画のセールスポイント】		
・20代の若者~60代のアクティブシニア層まで、幅広い年代で楽しめます。 ・首都圏から日帰りでも可能なプログラム。 ・エコツーリズムやグリーンツーリズムなど、自然を活用した体験型の旅行が都会で暮らす人々から人気を得ています。また、中・高齢層では、健康志向によるウォーキングや登山・ハイキングが根強い人気を得ています。これらの共通点として挙げられるキーワードは、自然・体験・健康であり、これらを満たす自然ガイドツアーがこれらさらに注目されることは間違いありません。 ・ガイドが付くことで、ツアーの参加者が単に見るだけでは気づくことができない自然のおもしろさや奥深さに気づかせ、喜びや感動を引き出すところに、いちばんの特徴があります。		
【企画協力 (後援) 機関・団体名/主な役割】		
① 有限会社ネイチャープラネット	/実施主体	⑤ /
② 川治温泉 薬師の湯管理組合	/食事・温泉	⑥ /
③	/	⑦ /
④	/	⑧ /
【催行日程】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【観光ポイント】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【特記事項】		

【エントリーシート 別紙】

【行程表】		
1日目	9:00 龍王峡駅集合・ハイキングスタート (3.5時間)	
	12:30 川治温泉到着 (薬師の湯で昼食・休憩)	
	13:30 カヌー体験 (1.5時間)	
	15:00 温泉入浴~自由解散	
2日目		
3日目		
4日目		
【主な観光ポイント (観光地・観光箇所の歴史、由来など)】		
【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
		
【コメント】龍王峡・虹見の滝 龍王峡ハイキング最初の見どころ。水量が豊富でマイナスイオンがたくさん出ています。	【コメント】龍王峡・大観 2200 万年前の海底火山の爆発によって吹き出した火山岩が鬼怒川の流れてに侵食され、断崖や奇岩がある渓谷。岩と溪流が創るダイナミックな景観を眺めながらハイキングを楽しめます。	【コメント】龍王峡~川治温泉散策路 (森林浴) 龍王峡~川治温泉までは、約 7km のハイキングコースが整備されており、時期によっては多くのハイカーで賑わう。
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
		
【コメント】カナディアンカヌー体験① 川治温泉を流れる鬼怒川の小網ダムの湖水面にて、カナディアンカヌーの体験ツーリング。安定性があるので、初心者の方でも気軽に楽しめます。	【コメント】カナディアンカヌー体験② 専門のインストラクターが同行しているので、安心・安全です。夏は近くにあるきれいな沢で泳いだり、岩から飛び込んだりもできます。	【コメント】川治温泉 薬師の湯 2009年4月にリニューアルオープンしたばかりで、施設はとてきれいです。深夜電力のヒートポンプで加熱しており、お肌にも環境にも優しいお風呂です。もちろん源泉かけ流しです。

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

平成22年 2月 25日

【応募者】 団体名 : 水郷三都観光推進協議会 (茨城県鹿嶋市・潮来市 千葉県香取市) 所在地 : 茨城県鹿嶋市平井1187-1 TEL/FAX : TEL0299-82-2911 (392) FAX0299-84-1213 担当者 : 鹿嶋市役所環境経済部商工観光課 飯島 優 メールアドレス : syoukou1@city.ibaraki-kashima.lg.jp 登録旅行業 : 第 ー 号 (旅行業者の場合のみ、ご記入ください) (ANTA 会員の場合は、右もご記入ください) 会員登録番号 : ー	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 (記入不要) <h1 style="color: red;">24</h1>
--	---

【タイトル/サブタイトル】	【都道府県名】	【観光地域名】
東国三社詣舟運ツアー / 水辺にみえる観光と流通の歴史	茨城県、千葉県	水郷地域 (茨城県鹿嶋市・潮来市 千葉県香取市)
【活かそうとしている「水」の特性・特徴】		
江戸時代の観光と物流を担った利根川を中心に、人々の生活を支えた川の歴史		
【日程】	1. 日帰り (2) 一泊二日 3. 二泊三日 4. その他 ()	
【旅の目的】		
【実施時期】	春・夏・秋・冬・通年 / (実施時期:)	【催行人員】 10名 (最少催行人員: 4名)
【原価】	内訳	
28,000円 (大人1名)		
【販売価格】	円 大人1名	【子供料金】 有 (円/1名) ・ 無 (旅行業登録のある場合のみ記入)
【旅行企画のセールスポイント】		
江戸時代の成田詣とともに人気ツアーコースとなっていた東国三社詣を現代で体験。 利根川の水運により栄えてきた水郷地域において、水の上から当時と同じ目線で、昔や今の町並みを見てみるにより、普段とは違う空間、違う時間の流れを体験することができます。 また、鹿嶋神宮・香取神宮など有名な神社や歴史にまつわる人物、建築物に触れることによる歴史ツアーの要素もあり、体験・歴史・田舎の三つの要素が楽しめます。		
【企画協力(後援)機関・団体名/主な役割】		
① 鹿嶋市	/	⑤ /
② 潮来市	/	⑥ /
③ 香取市	/	⑦ /
④	/	⑧ /
【催行日程】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【観光ポイント】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【特記事項】		

【エントリーシート 別紙】

【行程表】	
1日目	(東京方面より) ~ 昼食 鹿嶋神宮~カシマスタジアム 潮来あやめ見学・サッパ船乗船バス(90分) → (ハマグリなど海鮮料理) → 参拝及び見学(90分・バス) → 30分 → 潮来着・あやめ園 潮来宿泊
2日目	潮来発~常陸利根川~横利根川~横利根開門(パナマ運河と同じ方式の開門) ~川の駅・佐原(昼食・船乗り換え) 60分の遊覧乗船 ~小野川下り(運河から見た古い町並み) ~正上前下船(休憩) ~佐原町並み見学 ~解散 [40分の遊覧乗船]
3日目	
4日目	

【主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など)】		
【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
 <p>鹿嶋神宮</p> <p>【コメント】 皇紀元年(BC660)の創建と伝えられ、ご祭神が武甕槌大神(タケミカヅチノオオカミ)で、武の神様として古くから皇室や将軍家の崇敬を受けてきました。日本三大楼門のひとつといわれる朱塗りの楼門や、極彩色豊かな本殿など、国や県の重要文化財が多く、なかでも国宝、「フツノミタマノツルギ」は全長が約3メートルもある直刀です。県の天然記念物に指定されている境内の森は、東京ドーム約15個分の広さを持ち、多くの貴重な植物が群生しています。</p>	 <p>佐原・小野川沿いの古い町並み</p> <p>【コメント】 江戸情緒溢れる町並みは、水運の要所として栄えた江戸中後期の面影を今に残します。伊能忠敬の生家など小野川沿いの重要伝統的建造物保存地区は、散策コースにぴったり。小野川では、舟に乗っての川下りも楽しめます。</p>	 <p>潮来あやめ園</p> <p>【コメント】 あやめは、水郷地域の代名詞ともいえる花で、6月に満開を迎えます。江間(えんま)という水路が網羅されていたかつての潮来では、嫁入りも舟でおこないました。咲き誇るあやめを背景に白い花嫁衣裳が青い水面に浮かぶ様子は、一幅の絵のようです。</p>
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
 <p>鹿嶋市北浦湖畔</p> <p>【コメント】 国道51号線神宮橋のたもとに建つ鳥居は、12年に一度の大祭 御船祭のさいに、鹿嶋から香取へ舟で向う出発点となります。また、毎年8月下旬には、鹿嶋市花火大会が周辺でおこなわれ、多くの見物客を楽しませます。</p>	 <p>佐原の大祭</p> <p>【コメント】 小江戸佐原の一大イベント「佐原の大祭」夏祭り と秋祭り(国指定重要無形民俗文化財/平成16年2月)は、関東三山車祭りの一つと称され、約300年の伝統を有する。日本三大囃子「佐原囃子」の音を町中に響かせながら、家々の軒先をかすめながら進むさまは風情たっぷり。</p>	 <p>長辨寺</p> <p>【コメント】 源頼朝が文治元年(1185年)、鹿島に隣接するこの地に武運長久を祈願して創建したと伝えられている古刹です。国・県・市指定の文化財を数多く所有し、中でも国の重要文化財に指定されている銅鐘には「客船夜泊常陸蔡城」と記された銘文があり、当時の潮来の情景を知る上でも貴重な資料となっています。</p>

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

2010年2月26日

【応募者】 団体名：水郷佐原観光協会 所在地：千葉県香取市佐原イ81-31 TEL/FAX：TEL0478-52-6675 FAX 同左 担当者：増子洋一郎 高須澄江 メールアドレス：y_masuko@keb.biglobe.ne.jp 登録旅行業：第 ー 号（旅行者の場合のみ、ご記入ください。） （ANTA会員の場合は、右もご記入ください） 会員登録番号： ー	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 （記入不要） <h1 style="color: red;">25</h1>
--	---

【タイトル/サブタイトル】	【都道府県名】	【観光地域名】
ぐるっと水郷舟遊び / 悠々満喫 さっぱ舟でゆく水郷佐原	千葉県	香取市佐原と田浦地区
【活かそうとしている「水」の特性・特徴】 ・水辺の自然・舟の傍で川魚がダイブするなど水郷地域独特の自然風景観賞。 ・水郷地域の開拓歴史と水位調整閘門めぐり、開拓前の生活橋めぐりなどの体験。 ・水辺の花「あやめ」の観賞（水郷佐原水生植物園内）。		

【日程】 ①. 日帰り 2. 一泊二日 3. 二泊三日 4. その他 ()

【旅の目的】
 ・舟遊びと周辺観光資源との組み合わせで潜在型観光の拡大を目指す。
 ① 佐原の町並み散策、酒蔵工場見学、香取神宮参拝などと組み合わせた観光
 ② 菜の花、あやめ、コスモス祭りや周辺農家が取り組んでいる「いちじく狩り」などの体験観光

【実施時期】 (実施時期：主に春・夏・秋・『冬は状況に応じ実施する』) 【催行人員】 8~20名/1回(最少催行人員：5名)

【原価】	内訳	
	5950円 (大人1名)	・船泊油代金 500円/1回あたり(90分コース) ・人件費 1500円/1回(90分)あたり × 2名 = 3000円(船頭手当て 1000円/時間) ・諸経費 (油代金+人件費) × 70% (保険その他) = 2450円/1回あたり

【販売価格】	円	【子供料金】	有 (円/1名) ・ 無
(旅行業登録のある場合のみ記入)	大人1名 1500円		(旅行業登録のある場合のみ記入)

【旅行企画のセールスポイント】

- ・全国でも珍しい水位調整閘門めぐり体験。
- ・圧巻「舟と並走する数十匹のボラのダンス」。
- ・舟内で食する絶品郷土料理「鯉のうま煮弁当」と「うなぎ弁当」ならびに「旅人おにぎり弁当」の必然的満足感。
- ・水面目線から観る水郷水辺の自然風景と佐原の町並みなど周辺観光地とのコラボレーション。
- ・舟内で味わえる(事前予約手配)地酒の味わい、酒好きにはたまりません。
- ・4月水辺の「菜の花祭り」6月の「あやめ祭り」9月~10月の「いちじく狩りとコスモスマつり」四季に応じた水辺の花の観賞。

【企画協力(後援)機関・団体名/主な役割】

① 香取市	／応援・支援	⑤	／
② NPO 与田浦を考える会	／協働	⑥	／
③	／	⑦	／
④	／	⑧	／

【催行日程】 ー 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り ー

【観光ポイント】 ー 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り ー

【特記事項】 本年の3月27日(土)佐原利根川河川敷に「水の郷さわら」がオープンします。「水の郷さわら」には舟運利用者の棧橋が新設されるため、その棧橋を利用して観光舟運を展開すれば、地域の活性化が図れるはずと考え、昨年6月より舟運の可能性を探る「さっぱ舟」による観光モニターに取り組んできました。この佐原地区では、数年前から行政と民間が一体となって観光開発に取り組んで来ました。これにより観光資源の充実化が図られ、観光客は増えてきているものの、その立地条件などから通過型観光の様相を呈しております。今回の舟運モニターでは、条件さえ整備されれば舟遊びが充分満足出来るという結果がでました。このため、「水の郷さわら」のオープンを機に新たに従来の観光地に舟運を加えたメニューを提供すれば、観光客が満足できる滞在型観光として期待できると考え取り組みました。

【エントリーシート 別紙】

【行程表】		
1日目	JR鹿島線十二橋駅前棧橋→ぐるっと水郷舟遊び(与田浦・十二橋回遊)→時期に応じた水辺の観光(あやめ・コスモス・いちじくなど)→川の駅佐原棧橋(乗り換え)小野川舟めぐり→佐原町並みで下船→町並み散策	
2日目	佐原町並みで乗船(小野川舟めぐり)→川の駅棧橋→悠々満喫水郷佐原(水郷大橋~横利根閘門『公園散策』→津宮鳥居河岸)→(これからは徒歩)神道山で季節の花々を観察→香取神宮→鳥居河岸→(舟)川の駅佐原棧橋	
3日目		
4日目		
主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など)		
ポイント1	【ポイント2】	【ポイント3】
 <p>与田浦を遊覧するさっぱ舟</p>	 <p>水郷観光の中心「十二橋巡り」</p>	 <p>横利根閘門</p>
与田浦・十二橋回遊ルートを行く「さっぱ舟」。時折エンジンの音に刺激された「ボラ」が驚いてジャンプする。その数、100匹はくだらない。何回か舟の中に飛び込んだことがあり、その時の乗船客が驚く様子は半端じゃない。夏は涼しくとも気持ちがいい。水辺の風景も楽しめる。人間は基本的に乗り物が好きなのかもしれない。	水郷地帯の観光のメッカ「十二橋」である。ここだけは、船頭さんが竿で舟を操る。ゆっくりゆっくり進む。橋にはそれぞれ名前がついている。地元の人々が命名したそうだ。その昔、水郷地帯では隣の家に行くための必要な生活橋だった。岸辺ではあやめ祭り期間の6月、一軒だけだが売店が開かれる。	利根川と横利根川を結ぶこの、煉瓦造り閘門は航行用の水位調整用水門だ。大正10年に完成した。平成12年5月に近代遺産として重要文化財に指定された。傍の公園では、春になると見事な桜が咲き、たくさんの花見客が訪れる。舟で花見に行くのもいい。
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
 <p>水生佐原植物園</p>	 <p>舟内の郷土料理「鯉のうま煮弁当」</p>	 <p>コスモス畑</p>
400種150万本の花菖蒲が咲き乱れる水郷佐原水生植物園では、毎年6月の一ヶ月間「あやめまつり」が開催される。園内では、さっぱ舟による遊覧もある。同じ高さの目線であやめを観賞すると格段の美しさが味わえる。さらに期間中、園内では香取神宮の宮司による本物の結婚式が行われる。	さっぱ舟内で遊覧しながら食べる郷土料理「鯉のうま煮弁当」は、また格別に美味しいとお客様がとて喜んでくれる。地元では、お祝いがあれば必ず出る料理である。予約制で他に「うなぎ弁当」や「おにぎり弁当」も用意している。	9月末~10月下旬にJR十二橋駅前「コスモスマつり」が開かれる。4町歩に咲くコスモスは圧巻である。摘み取り自由。土日には地元の「朝採り野菜」や、特産の「いちじく」などが売られており、極めて好評である。この時期近くの農家では「いちじく狩り」も行っており、楽しみ満載である。

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

2010年2月24日

【応募者】 団体名 : <u>エアポートトラベル株式会社</u> 所在地 : <u>千葉県香取市岩部 3440-3</u> TEL/FAX : TEL <u>0478-75-2286</u> FAX <u>0478-75-3620</u> 担当者 : <u>石橋 一男</u> メールアドレス : <u>ishi0315_7@msn.com</u> 登録旅行業 : <u>千葉県知事登録旅行業第 2 - 496号</u>		国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 <div style="font-size: 2em; color: red; text-align: center;">26</div>								
【タイトル/サブタイトル】 水辺、海辺に暮らす人々の営みを船で訪ねる…原風景ものがたり 関東の名山筑波山を仰ぎ、紅白の花咲く初夏のハス田。江戸時代、舟運(しゅううん)で栄えた霞ヶ浦、利根川流域の潮来、小江戸佐原、太平洋に望む河口の街銚子へと80kmに及ぶ船の旅。	【都道府県名】 茨城県・千葉県	【観光地域名】 茨城県 土浦市・潮来市 千葉県 香取市・銚子市								
【活かそうとしている「水」の特性・特徴】 霞ヶ浦湖畔の湿地帯を活かした蓮の栽培。帆引き船を利用したワカサギ漁。舟運により繁栄を極めた霞ヶ浦、利根川の街々。そこから生まれた酒、醤油の醸造。										
【日程】 二泊三日	【旅の目的】 体験(和菓子づくり)・郷土料理(漁師料理)・伝統芸能(潮来節、大漁節の交流)・自然(原風景)・歴史的建造物群									
【実施時期】 夏(実施時期:7月~8月)	【催行人員】 45名(最少催行人員:35名)									
【原価】 54,500円(大人1名)	(原価内訳) <table border="1"> <tr> <td>仕入原価</td> <td>企画手配料(着地会員)</td> <td>営業所経費</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>53,000円</td> <td>1,000円</td> <td>500円</td> <td>0円</td> </tr> </table>		仕入原価	企画手配料(着地会員)	営業所経費	その他	53,000円	1,000円	500円	0円
仕入原価	企画手配料(着地会員)	営業所経費	その他							
53,000円	1,000円	500円	0円							
【販売価格】 58,800円(大人1名)	大人1名	【子供料金】 無								
【旅行企画のセールスポイント】 <ul style="list-style-type: none"> ● 江戸、明治、大正、昭和初期、舟運(しゅううん)で栄えた街々を土浦港から、霞ヶ浦、利根川流域を銚子棧橋まで80kmに渡り船で下りローカル電車に乗る。そして、商都の文化、歴史に浸りながら水辺、海辺の原風景の中を旅する。 ● 霞ヶ浦の原風景…湖岸の蓮田に咲く色とりどりのハスの花、真っ白い帆引船。彼方に筑波山、水草にたわむれる野鳥、さざ波の文様。 ● 潮来の原風景…ボプラの木が前川の水辺に映る。川にはさっぽ舟が行き交う。 ● 利根川、水郷の原風景…葦の茂みの中から釣り人が糸を垂らす、周辺には四季それぞれの田園風景、まさに日本の原風景。 ● 小江戸佐原の文化遺産…江戸時代にタイムスリップしたような歴史的建造物群。 ● 銚子・外川の原風景…幾重にも港へ下る石畳から眺める外川の見物。威勢の良い呼び声が聞こえてくるようだ。 ● 水辺、海辺の宿に宿泊。地域の人たちと唄い、踊る『潮来節』『佐原小唄』『大漁節』による交流会。 										
【企画協力(後援)機関・団体名/主な役割】 <table border="1"> <tr> <td>①利根川舟運・地域づくり協議会 (船の接岸河岸の確保)</td> <td>⑤水郷潮来観光協会 (潮来節グループの手配)</td> </tr> <tr> <td>②社団法人土浦市観光協会 (帆引船の運行)</td> <td>⑥潮来市商工会 (潮来観光ガイド)</td> </tr> <tr> <td>③土浦商工会議所 (ハス田の花めぐり)</td> <td>⑦水郷佐原観光協会 (小江戸さわらの案内)</td> </tr> <tr> <td>④土浦市国民宿舎「水郷」(レンコンみぞれカレー)</td> <td>⑧社団法人銚子市観光協会 (大漁節グループの手配)</td> </tr> </table>			①利根川舟運・地域づくり協議会 (船の接岸河岸の確保)	⑤水郷潮来観光協会 (潮来節グループの手配)	②社団法人土浦市観光協会 (帆引船の運行)	⑥潮来市商工会 (潮来観光ガイド)	③土浦商工会議所 (ハス田の花めぐり)	⑦水郷佐原観光協会 (小江戸さわらの案内)	④土浦市国民宿舎「水郷」(レンコンみぞれカレー)	⑧社団法人銚子市観光協会 (大漁節グループの手配)
①利根川舟運・地域づくり協議会 (船の接岸河岸の確保)	⑤水郷潮来観光協会 (潮来節グループの手配)									
②社団法人土浦市観光協会 (帆引船の運行)	⑥潮来市商工会 (潮来観光ガイド)									
③土浦商工会議所 (ハス田の花めぐり)	⑦水郷佐原観光協会 (小江戸さわらの案内)									
④土浦市国民宿舎「水郷」(レンコンみぞれカレー)	⑧社団法人銚子市観光協会 (大漁節グループの手配)									
【催行日程】 — 水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート別紙の通り —	【観光ポイント】 — 水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート別紙の通り —									
【特記事項】 チャーター船利用です(土浦~銚子:2日間・帆引き船2艘・小野川遊覧船)・日程内の費用すべて込み、飲物は別料金。										

【エントリーシート 別紙】

【行程表】		
1日目	10:00 きらら館 集合(オリエンテーション)…徒歩にてハス田めぐり(赤、ピンク、白をはじめ色とりどりの花が咲きます) 11:30 土浦港(双船:ホワイトアイリス号・潮来河岸迄90分) ※ 霞ヶ浦を帆引き船に随伴(30分)。彼方に筑波山を望む。湖岸に点在するハス田、霞ヶ浦の原風景のなか航行。 旧土浦海軍航空隊跡地を遠方に望みながら航行。(ご昼食:国民宿舎「水郷」の自慢の土浦レンコンみぞれカレー) 13:30 潮来河岸…徒歩10分 案内:潮来案内人…14:00 長勝寺(潮来文化と水戸黄門:住職のご案内とお抹茶のひとつき:60分) 15:00 潮来の原風景 前川沿いをご案内… 潮来案内人… 徒歩40分… 15:40 潮来の宿 18:00 地元の食材を活かした郷土料理の夕食 潮来情緒たっぷりの潮来節…地元潮来節グループとの交流会	
2日目	8:20 潮来の宿…徒歩2分… 8:30 潮来河岸(双船:ホワイトアイリス号・水の郷さわら棧橋迄70分:船内にて佐原小唄交流会) 水郷の原風景…葦の茂みから釣り糸を垂らす人、遙かに広がる田園風景。日本歴史公園100選 横根閘門 9:40 水の郷さわら棧橋 10:00 さわら棧橋(案内:女船頭さんの案内:30分)遊覧船でめぐる小江戸佐原歴史散歩 10:50 ほていや蔵店(小江戸生和菓子づくりの体験・30分:力作の和菓子、昆布茶でご賞味)※案内:小江戸ガイド 11:30 江戸優り 蔵元 馬場酒造(江戸の文化とは勝るとも劣らないといわれるので江戸優り:酒蔵の見学・30分) 12:00 千よ福(ちよつと小江戸の路地を歩く酒なやまの店構えの食事処:小江戸舟あそび御膳の昼食:60分) 13:00 ジャーチャー橋(通称)佐原河岸(ジャーチャーと流れる放水のお見送り。女船頭さんの操る遊覧船に乗り小野川を下流へ:30分) 13:40 水の郷さわら棧橋(双船:ホワイトアイリス号にて銚子棧橋迄90分) 川幅が広くなり往時を偲ぶ利根川の原風景が点在 14:40 利根川河口堰閘門(利根川の塩害防止の目的につくられた総延長835mの堰。パナマ運河と同じ仕組みの閘門を通過) 15:20 銚子棧橋…徒歩10分… 16:13 銚子駅(ローカルでホットな銚子電鉄:17分) 16:30 銚子犬吠埼…お宿へ徒歩10分… 16:40 海辺の宿 銚子犬吠埼 18:00 銚子名物 漁師料理の夕食と豪快な大漁節の唄と踊りの交流会	
3日目	9:00 銚子犬吠埼の宿…徒歩10分… 9:11 犬吠埼(銚子電鉄2分) 9:13 外川駅 9:15 ノスタルジックな港街外川(案内:銚子船頭ボランティアガイド)…足を止めて観たくなる海辺の原風景 徒歩60分) 10:15 外川三郷土資料館(島田館長さんの案内で外川の素顔にふれる…:30分) 10:53 外川駅(銚子電鉄) 11:12 銚子駅(解散)	
【主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など)】		
【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
		
【コメント】 霞ヶ浦の蓮の花 霞ヶ浦の周辺は蓮根の大産地です。早生の収穫は夏から始まり最盛期は12月です。栽培蓮根はどちらかというと白花が多く濃いピンクの花もあるようです。形も風に当たる場所では少し横向きになっています。霞ヶ浦付近には野生の蓮も見られます。	【コメント】 霞ヶ浦の帆引き船 帆引き船は帆の原理を応用し船を横に流して漁を行う、世界唯一の漁船と考えられます。また、風のない日は漁をせず、霞ヶ浦の自然の摂理にかなう漁法でもありました。今では観光船として、真っ白い帆をあげて訪れる人々を迎えてくれます。	【コメント】 潮来 前川の原風景 江戸に向かう千石船が銚子河口から利根川を經由し潮来に至り、高瀬舟に積み荷の積み替えを行い、前川は行き交う大小の船で賑わいをみせたといわれます。今は、あやめ見物のさっぽ舟が行き交い賑わいをみせています。
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
		
【コメント】 水郷の稲田 原風景と『よしきり』 水郷地帯にはなじみが深い鳥『よしきり』。雄はにぎやかに鳴き、雌はひなをかえし、秋になると東南アジア方面へ去って行きます。豊かに流れる水、その水面に映えるボプラ、岸辺に咲きみだれるあやめ、水郷の情緒になくてはならないものです。	【コメント】 小江戸 佐原河岸と小野川 「お江戸見たけりや佐原へござれ 佐原本町江戸まざり」と戯歌に唄われるほど隆盛を極めた商都の面影が残る。舟運で栄えた商家が、利根川に通じる小野川沿いに点在している。また、江戸と直接交易していた都市に残る数少ない町並みとしても高い評価を受けています。	【コメント】 銚子・外川の坂道に広がる原風景 漁業発祥の地として栄えてきた外川。時代とともに、そこに住む人や建物が新しくなっていく中、ふと目に飛び込んでくる懐かしい風景、人々の温かさ…まちなか歩き、あなただけの外川の魅力が発見できることでしょう。

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

2010年 2月 26日

【応募者】 団体名 : 社団法人 千葉県観光協会 所在地 : 千葉県千葉市中央区富士見 1-12-7 千葉県観光物産センター2階 TEL/FAX : TEL 043-225-9170 FAX 043-225-9198 担当者 : 清水 宜人 メールアドレス : shimizu@omoshiro-chiba.or.jp 登録旅行業 : 第 3 - 103 号 (旅行業者の場合のみ、ご記入ください。) (ANTA 会員の場合は、右もご記入ください) 会員登録番号 : _____	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 (記入不要) <h1 style="color: red;">27</h1>
---	---

【タイトル/サブタイトル】	【都道府県名】	【観光地域名】
～くるっと久留里 水里(みずさと)めぐり～ 新緑と水に触れ合う1日 【活かそうとしている「水」の特性・特徴】 久留里地区に点在する豊富な自噴井戸 自然が織りなす複雑な地形を持った亀山ダムの湖上クルーズ	千葉県	君津市 久留里
【日程】	1. 日帰り 2. 一泊二日 3. 二泊三日 4. その他 ()	
【旅の目的】		
【実施時期】	春・夏・秋・冬・通年 / (実施時期: 6月頃【新緑の時期】)	【催行人員】 40名 (最少催行人員: 20名)
【原価】	内訳 バス: 60,000円、昼食: 1,200円、ガイド: 1,000円、カヤック: 1,000円、主催旅行保険: 100円、諸経費: 500円 6,800円 (大人1名)	
【販売価格】	8,000円 (旅行業登録のある場合のみ記入)	【子供料金】 有 () 円/1名 (無) (旅行業登録のある場合のみ記入)
【旅行企画のセールスポイント】		
ガイドについて登城道を歩いて久留里城へ(町中の井戸や久留里城をご案内) 久留里の自噴井戸を掘る際に欠かせない技術の上総掘りを見学 江戸時代から続く老舗割烹旅館にて久留里の水で育ったホンモロコを使った屋敷 花寺と呼ばれる円如寺にて久留里の水や歴史の話及び隣の円覚寺にて久留里で最も深い井戸の見学 亀山湖にて湖上クルーズ(徒歩では見る事のできない滝や洞窟にご案内いたします) 東山魁夷も描いた幽玄な風景の九十九谷を見学		
【企画協力(後援)機関・団体名/主な役割】		
① NPO 法人久留里フィールドミュージアム / 現地コーディネーター	⑤	/
② 君津市副次核推進対策協議会 / 現地コーディネーター	⑥	/
③ くるりボランティアガイドの会 / 町中ガイド	⑦	/
④ オートキャンプフルーツ村 / カヤック	⑧	/
【催行日程】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【観光ポイント】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【特記事項】		

【エントリーシート 別紙】

【行程表】	
1日目	JR 千葉駅【09:00】⇒バス⇒久留里街歩き【10:00~11:30】(久留里の井戸、久留里城資料館・天守閣見学→戦国時代からの登城道を歩く)⇒バス⇒上総堀施設見学(車中見学)⇒バス⇒山徳旅館【12:00~13:00】(昼食:水の里弁当)⇒バス⇒円如寺【13:15:00~14:00】(水の歴史と街の歴史)⇒バス⇒亀山湖【14:30~16:00】(カヤックで水辺体験)⇒バス⇒九十九谷(東山魁夷が描いた作品のポイント 車中見学)⇒バス⇒JR 千葉駅【18:00】
2日目	
3日目	

【主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など)】		
【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
 <p>【久留里城】 久留里城は戦国期から近世にかけて続いた房総の名城で、本丸跡には復興した天守閣もあり、自然に恵まれた環境は、散策に適した遊歩道も整備されています。</p>	 <p>【高深の井戸】 毎分180リットルとも言われる久留里の自噴井戸。道路沿いにありアクセスも良い為、遠方からも水を汲みに来る人が絶えない</p>	 <p>【上総掘り】 久留里の井戸の原動力となった上総掘り。現在では、後進国への普及が活発に行われている</p>
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
 <p>【円如寺】 境内には花が咲き乱れ、落語会なども開催される開かれた寺。隣にある円覚寺には久留里で最も深い井戸があり、現在でも水が大量に噴出している様が見られる。</p>	 <p>【亀山湖】 複雑な地形が織りなす幻想的な景色をカヤックを使ってのんびりと湖上散歩。徒歩では見る事の出来ない滝や洞窟などをカヤックで訪れる。</p>	 <p>【九十九谷】 東山魁夷も描いた幽玄な景色を見学。房総の山々が織りなす景色を堪能してください。</p>

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

2010年 2月 26日

【応募者】 団体名 : 社団法人 千葉県観光協会 所在地 : 千葉県千葉市中央区富士見 1-12-7 千葉県観光物産センター2階 TEL/FAX : TEL 043-225-9170 FAX 043-225-9198 担当者 : 清水 宜人 メールアドレス : shimizu@omoshiro-chiba.or.jp 登録旅行業 : 第 3 - 103 号 (旅行業者の場合のみ、ご記入ください。) (ANTA 会員の場合は、右もご記入ください) 会員登録番号 : _____	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 (記入不要) <h1 style="color: red;">28</h1>
---	---

【タイトル/サブタイトル】 ~くるりの水はどこからくる~ 豊富な水量を持つ久留里の自噴井戸「生きた水」を満喫！	【都道府県名】 千葉県	【観光地域名】 君津市 久留里
【活かそうとしている「水」の特性・特徴】 君津市久留里地区に点在する豊富な水量を持った自噴井戸		

【日程】 1. 日帰り 2. 一泊二日 3. 二泊三日 4. その他 ()	【旅の目的】 房総の山々に降った雨が地中にしみ込み悠久の年月を経てる過され、久留里の井戸水となる井戸水が飲める豊かな自然環境に目を向けると共に豊富な水があったからこそ発生した産業 (酒、豆腐、養殖など) を味覚から体験する		
【実施時期】 春・夏・秋・冬 (通年) (実施時期 :)	【催行人員】 40名 (最少催行人員 : 20名)	内訳 バス : 60,000円、昼食 : 1,000円、豆腐 : 150円、主催旅行保険 : 100円、諸経費 : 500円	
【原価】 4,750円 (大人1名)	【販売価格】 5,600円 (旅行業登録のある場合のみ記入)	【子供料金】 有 () 無 ()	有 () 無 ()

【旅行企画のセールスポイント】
 環境省選定「平成の名水百選」に選ばれた「自噴井戸」の水
 房総半島で二番目に高い山「三石山」(標高377m)からの自然豊かな眺望
 久留里の「生きた水」で育った「ホンモロコ」の昼食
 久留里の「生きた水」を使用した、酒・豆腐などの試飲、試食
 豊かな自然環境で作られた果物や農作物の購入

【企画協力(後援)機関・団体名/主な役割】

① NPO 法人久留里フィールドミュージアム / 現地コーディネーター	⑤	/
② 君津市副次核推進対策協議会 / 現地コーディネーター	⑥	/
③ くるりボランティアガイドの会 / 町中ガイド	⑦	/
④ 久留里ホンモロコ生産組合 / 昼食など	⑧	/

【催行日程】 — 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —

【観光ポイント】 — 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —

【特記事項】

【エントリーシート 別紙】

【行程表】	
1日目	JR 千葉駅集合 (09:00) ⇒バス⇒三石山観音 (10:15~11:30) 【山々が連なって見事な景観を創りだしています。この山々に雨が降り、水が地中にしみ込み、ろ過され久留里のうまい「生きた水」となります。途中の岩肌からも水がしみ出している所を車中よりご覧いただけます。】⇒バス⇒上総掘り井戸 (車中見学) 【特別な動力を用いず深さ600mまで掘ることが出来る上総掘りを車中よりご見学頂きます。】⇒バス⇒久留里市内 (12:00~14:30) 【江戸時代から続く「割烹旅館山徳」にて久留里の「生きた水」で育ったホンモロコを使った昼食をお召し上がりいただけます。昼食後は散歩を兼ねて久留里を自由散策。井戸マップを差し上げますので、久留里で最も深いといわれている円覚寺の井戸 (700メートル) やうまいと言われている高澤の井戸など様々な井戸をご覧頂き、試飲していただけます。散策中に日本酒の試飲や豆腐の試食もお楽しみいただけます。】⇒バス⇒味楽園おびつ店 (14:45~15:15) 【農作物直売所にて新鮮な野菜や果物をお求め頂けます。】⇒バス⇒JR 千葉駅 (16:00)
2日目	
3日目	

【主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など)】		
【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
 <p> 【三石山観音寺】 三石山の山頂にある観音堂には、三つの奇岩があることから、通称「三石観音」と呼ばれ、願い事が1つは叶うといわれ「ひとこと観音」ともよばれている。本堂脇の細い道を上っていくと奥の院があり、縁結びの神が祭られている。この辺りの山々に降った雨が地中にしみ込み久留里の井戸になる。 </p>	 <p> 【昼食】 100年以上の歴史を持つ「割烹旅館山徳」にてホンモロコを使った昼食をお召し上がりいただけます。 </p>	 <p> 【高澤の井戸】 毎分180リットルとも言われる久留里の自噴井戸。道路沿いにありアクセスも良い為、遠方からも水を汲みに来る人が絶えない。 </p>
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
 <p> 【日本酒】 写真は「吉崎酒造」の日本酒。ご希望の方には酒蔵の見学と試飲をして頂けます。 </p>	 <p> 【豆腐】 水にこだわって作られた久留里の豆腐。紀平豆腐の豆腐を特別にご試食頂けます。 </p>	 <p> 【味楽園】 JA 直営の農作物直売所にて新鮮な果物や野菜をお求め頂けます。 </p>

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

2010年2月26日

【応募者】 団体名 : 愛宕商事株式会社 旅行事業部 所在地 : 新潟県新潟市中央区下大川前通四ノ町2186番地 TEL/FAX : TEL 025-228-4888 FAX 025-228-4885 担当者 : 田中 湖雄 メールアドレス : tanaka.koyu@atagosyoji.co.jp 登録旅行業 : 第 2-327号 (旅行者の場合のみ、ご記入ください。) (ANTA会員の場合は、右もご記入ください) 会員登録番号 : 20012523	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 (記入不要) <h1 style="color: red;">29</h1>
---	---

【タイトル/サブタイトル】	【都道府県名】	【観光地域名】
自然!体験!満喫の旅 in 新潟なのに福島潟	新潟県	新潟市北区 水の公園 福島潟と その周辺
【活かそうとしている「水」の特性・特徴】	日本の自然百選、全国水の郷百選など複数の百選に選ばれた自然の宝庫福島潟で自然とふれあい、福島潟特有な体験をする。	
【日程】	1. 日帰り 2. 一泊二日 3. 二泊三日 4. その他 ()	
【旅の目的】	自然観察・自然体験・野鳥観察&撮影	
【実施時期】	春・夏・秋・冬 通年 / (実施時期:)	【催行人員】 20名 (最少催行人員: 2名)
【原価】	内訳 宿泊代: 4,000円 (朝食付) ※小・中学生は-1,500円 ビュー福島潟入館料 400円 ※小・中・高校生は-200円 川舟屋食代 1,050円 菱風荘夕食代 2,000円 ヨシあし紙すき体験料 500円 湯舟乗船/ハンカチ染め体験料 1,000円 8,950円 (大人1名)	
【販売価格】	10,000円 (旅行業登録のある場合のみ記入)	【子供料金】 有 (8,000円/1名) ・ 無 (旅行業登録のある場合のみ記入)
【旅行企画のセールスポイント】		
<ul style="list-style-type: none"> ● 220種以上の野鳥と450種以上の植物がある自然を満喫 ● 落ち着いた雰囲気蔵の宿菱風荘でリラックス ● 地元の食材にこだわったお食事処川舟での食事 ● どなたでも気軽に参加できる福島潟で採れたヨシで作る和紙作り体験 ● 地元のお土産など販売している葛塚5・10市でお買い物 ● などなど ● また周辺施設として「新潟県立環境と人間のふれあい館」(無料)と通年温水プール「遊水館」(有料)もご利用できます。 		
【企画協力(後援)機関・団体名/主な役割】		
① 蔵の宿 菱風荘/宿泊部門	⑤ 純和風お食事処 川舟/食事部門	
② ビュー福島潟/自然体験部門(企画協力)	⑥ 福島潟ヨシあし和紙の会/体験部門	
③ ねっとわーく 福島潟/自然体験部門	⑦	/
④ 新潟市北区役所 産業振興課商工観光係/行政部門 (企画協力 現在調整中)	⑧	/
【催行日程】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【観光ポイント】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —	
【特記事項】	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通費は含まれていません。ご希望の場合は別途手配が必要です。 ● 宿泊はコテージのご利用になり、和室・洋室からお好きなタイプを選べます。 ● 湯舟乗船体験は強風や大雨など天気状況により乗船できない場合があります、その場合は菱風荘でのハンカチ染め体験をしていただきます。 ● 葛塚市は毎月1・5・10・15・20・25の日のみに開催される市なので、不開催日は菱風荘にて解散となります。 	

【エントリーシート 別紙】

【行程表(春)】					
1日目	11:30 菱風荘 徒歩5分	12:00~12:50 お食事処川舟 (昼食) 徒歩1分	13:00~13:50 ビュー福島潟 (館内見学) 徒歩3分	14:00~16:00 福島潟自然見学 徒歩5分 宿泊:菱風荘	16:20 菱風荘
2日目	8:30 菱風荘 徒歩5分	8:40~9:40 湯舟乗船体験 徒歩3分	10:00~11:00 菜の花染物体験 (ビュー福島潟) 徒歩20分	12:00~	葛塚5・10市場 帰路

【主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など)】		
【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
 <p>水の公園 福島潟 福島潟は県都新潟市の東方に位置する潟と名のつく湖の中では新潟県内で最大の湖沼です。この自然は「日本の自然百選」「にいがた景勝百選」「遊歩百選」などに選ばれています。春には一面の菜の花と満開の桜を楽しむ事ができます。</p>	 <p>蔵の宿 菱風荘 福島潟より最も近い宿泊施設です。かつての農家の蔵をイメージした宿泊蔵でのんびりお休みできます。皆様が自然にふれあい、また福島潟の豊かな自然や野鳥の観察、自然体験、写真撮影、観光などで楽しみに訪れる方の拠点として、安価で利用できるよう設置された施設です。</p>	 <p>純和風 お食事処 川舟 自然の恵みに育まれた地元の素材を最大限に生かし、味の美味しさはもちろん、人の体に優しいお食事と味わい深い地元のお酒を提供しております。また、年間を通して今は珍しい福島潟で捕れたザッコ料理も楽しめます。</p>
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
 <p>福島潟ヨシあし和紙の会 菱風荘を拠点として活動している「福島潟ヨシあし和紙の会」は福島潟のヨシを育て、ヨシを使い、水環境を守りながら新たな文化の創造をめざしています。100%福島潟の自然の素材にこだわりはがき、名刺、コースター、しおり、紙人形等様々なサイズの紙を作ることができます。</p>	 <p>特定非営利活動法人ネットワーク福島潟 かけがえのない福島潟を後世まで残し自然を守り育て、自然を好きな人々が、福島潟と親しみ共生・共学するため、互いに交流の場をつくり相互の教養と親睦を深め、福島潟の自然のみならず、芸術文化・歴史民族などの調査研究や創造活動を行っています。</p>	 <p>葛塚市(くずづかいち) 「葛塚市」は毎月1・5・10・15・20・25の日に北区常磐町(旧豊栄市)で開かれる大斉市で、1761年に当時の幕府から開市許可を受けて以来、250年もの歴史を持つ露店市場です。名物は新鮮な魚介類や旬の豊富な野菜類最大200店もの露店が立ち並び、大勢の人々で賑わっています。上記のほか、お盆と年末(8月13日、12月29日・31日)も開催します。</p>

【エントリーシート 別紙】

【 行程表(夏) 】

1日目	11:30 菱風荘 徒歩5分	12:00~12:50 お食事処川舟 (昼食) 徒歩1分(館内見学)	13:00~13:50 ピュー福島潟 徒歩15分(オニバス生源地)	14:00~16:00 福島潟自然見学 徒歩15分	16:20 菱風荘 宿泊:菱風荘
2日目	8:30 菱風荘 徒歩5分	8:40~9:40 潟舟乗船体験 徒歩5分(菱風荘体験蔵)	10:00~11:00 和紙作り体験	12:00~ 葛塚5・10市場 徒歩20分	帰路

【 主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など) 】

【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
 <p>水の公園 福島潟 福島潟は県都新潟市の東方に位置する潟と名のつく湖の中では新潟県内で最大の湖沼です。この自然は「日本の自然百選」「にいがた景勝百選」「遊歩百選」などに選ばれています。夏には日本の自生の北限にあるオニバスで有名な福島潟で貴重な動植物を観察する事ができます。</p>	 <p>蔵の宿 菱風荘 福島潟より最も近い宿泊施設です。かつての農家の蔵をイメージした宿泊蔵でのんびりお休みできます。皆様が自然にふれあい、また福島潟の豊かな自然や野鳥の観察、自然体験、写真撮影、観光などで楽しみに訪れる方の拠点として、安価で利用できるよう設置された施設です。また、夏季には専用のバーベキュー広場でバーベキューを楽しんでいただけます。</p>	 <p>純和風 お食事処 川舟 自然の恵みに生まれた地元の素材を最大限に生かし、味の美味しさはもちろん、人の体に優しいお食事と味わい深い地元のお酒を提供しております。また、年間を通して今は珍しい福島潟で捕れたザッコ料理も楽しめます。</p>
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
 <p>福島潟ヨシあし和紙の会 菱風荘を拠点として活動している「福島潟ヨシあし和紙の会」は福島潟のヨシを育て、ヨシを使い、水環境を守りながら新たな文化の創造をめざしています。100%福島潟の自然の素材にこだわりはがき、名刺、コースター、しおり、紙人形等々様々なサイズの紙を作ることができます。</p>	 <p>特定非営利活動法人ネットワーク福島潟 かけがえのない福島潟を後世まで残し自然を守り育て、自然を好きな人々が、福島潟と親しみ共生・共学するため、互いに交流の場をつくり相互の教養と親睦を深め、福島潟の自然のみならず、芸術文化・歴史民族などの調査研究や創造活動を行っています。</p>	 <p>葛塚市(くずづかいち) 「葛塚市」は毎月1・5・10・15・20・25の日に北区常磐町(旧豊栄市)で開かれる六斎市で、1761年に当時の幕府から開市許可を受けて以来、250年もの歴史を持つ露店市場です。名物は新鮮な魚介類や旬の豊富な野菜類最大200店もの露店が立ち並び、大勢の人々が賑わっています。上記のほか、お盆と年末(8月13日、12月29日・31日)も開催します。</p>

【エントリーシート 別紙】

【 行程表(冬) 】

1日目	菱風荘 徒歩5分	お食事処川舟 (昼食) 徒歩1分(館内見学)	ピュー福島潟 徒歩10分(雁晴れ舎など)	福島潟自然見学 徒歩15分	菱風荘 宿泊:菱風荘
2日目	8:30 菱風荘 徒歩5分(ピュー福島潟)	8:40~9:40 染物体験 徒歩5分(菱風荘体験蔵)	10:00~11:00 和紙作り体験	12:00~ 葛塚5・10市場 徒歩20分	帰路

【 主な観光ポイント(観光地・観光箇所の歴史、由来など) 】

【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
 <p>水の公園 福島潟 福島潟は県都新潟市の東方に位置する潟と名のつく湖の中では新潟県内で最大の湖沼です。この自然は「日本の自然百選」「にいがた景勝百選」「遊歩百選」などに選ばれています。福島潟はオオヒシクイやオニバスをはじめとして貴重な動植物が数多く生活しており、全国でも有数の自然豊かな場所です。</p>	 <p>蔵の宿 菱風荘 福島潟より最も近い宿泊施設です。かつての農家の蔵をイメージした宿泊蔵でのんびりお休みできます。また皆様自然にふれあい、また福島潟の豊かな自然や野鳥の観察、自然体験、写真撮影、観光などで楽しみに訪れる方の拠点として、安価で利用できるよう設置された施設です。また、冬季には囲炉裏を囲んで鍋料理などを楽しんでいただけます。</p>	 <p>純和風 お食事処 川舟 自然の恵みに生まれた地元の素材を最大限に生かし、味の美味しさはもちろん、人の体に優しいお食事と味わい深い地元のお酒を提供しております。また、年間を通して今は珍しい福島潟で捕れたザッコ料理も楽しめます。</p>
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
 <p>福島潟ヨシあし和紙の会 菱風荘を拠点として活動している「福島潟ヨシあし和紙の会」は福島潟のヨシを育て、ヨシを使い、水環境を守りながら新たな文化の創造をめざしています。100%福島潟の自然の素材にこだわりはがき、名刺、コースター、しおり、紙人形等々様々なサイズの紙を作ることができます。</p>	 <p>特定非営利活動法人ネットワーク福島潟 かけがえのない福島潟を後世まで残し自然を守り育て、自然を好きな人々が、福島潟と親しみ共生・共学するため、互いに交流の場をつくり相互の教養と親睦を深め、福島潟の自然のみならず、芸術文化・歴史民族などの調査研究や創造活動を行っています。</p>	 <p>葛塚市(くずづかいち) 「葛塚市」は毎月1・5・10・15・20・25の日に北区常磐町(旧豊栄市)で開かれる六斎市で、1761年に当時の幕府から開市許可を受けて以来、250年もの歴史を持つ露店市場です。名物は新鮮な魚介類や旬の豊富な野菜類最大200店もの露店が立ち並び、大勢の人々が賑わっています。上記のほか、お盆と年末(8月13日、12月29日・31日)も開催します。</p>

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

平成22年2月26日

【応募者】 団体名：株式会社富士トラベル石川 所在地：〒923-0801 石川県小松市園町ハ178番地1 TEL/FAX：TEL 0761-24-1131 FAX 0761-21-8235 担当者：藤木克彦 メールアドレス：fujiki@tabisuru.com 登録旅行業：石川県知事登録 第3-122号（旅行業者の場合のみ、ご記入ください。） （ANTA会員の場合は、右もご記入ください） 会員登録番号：10000044	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 （記入不要） <h2 style="color:red; font-size: 2em;">30</h2>
--	--

【タイトル/サブタイトル】	【都道府県名】	【観光地域名】	
霊峰白山のお宝・湧水の恵みを海のまちで探す旅 「白山美川伏流水群」のまちを探る「水の里」美川サプライズ！ 【活かそうとしている「水」の特性・特徴】 日本三名山「霊峰白山」を源に100年かけて湧き出る「白山美川伏流水群」は湧水箇所が数多く、多くの伝統文化・産業・生き物などを生み出した	石川県	白山市美川地域	
【日程】	1. 日帰り 2. 一泊二日 3. 二泊三日 4. その他（ ）		
【旅の目的】	霊峰白山の自然の恵みと言える「白山美川伏流水群」に育まれた伝統産業・歴史・生き物などを地域の人々と一緒に見学体験することにより、水の里としての地域の宝を内外に再認識していただくと共に水資源の大切さを学ぶ。		
【実施時期】	春・夏・秋・冬（ <u>通年</u> ）（実施時期： ）	【催行人員】 20名（最少催行人員：4名）	
【原価】	内訳 バス・タクシー代@5000円、昼食代@1500円、拝観入場料@500円、ガイド・案内経費@500円、諸経費@500円		
【販売価格】	9,000円 （旅行業登録のある場合のみ記入）	【子供料金】 <u>有</u> （8,500円/1名）・無 （旅行業登録のある場合のみ記入）	
【旅行企画のセールスポイント】			
白山信仰の象徴である霊峰白山は、水の神様としても古くから信仰されています。山頂の雪解け水は手取川（石川県）、庄川（富山県）、長良川（岐阜県）、九頭竜川（福井県）の4方向に流れ、加賀・砺波・濃尾・福井の各平野部を潤しています。その中でも「白山美川伏流水群」は白山山頂より100年近くかけて地下を流れて海の町白山市美川地域に湧き出る水だと言われています。湧水群としての範囲が海に隣接する町全体に広がり、古くから水にまつわる伝統・文化・産業などが営まれていて、水環境の自然やそこに生きる珍しい生物も見ることが出来ます。古くからの水との関わりや生活・信仰などを地域内外の人たちに知っていただき、地域の財産と水の大切さを再認識していただきます。			
【企画協力（後援）機関・団体名/主な役割】			
① 白山美川観光物産協会	／ 後援	⑤ 美川自然人クラブ	／ 案内
② 美川商工会	／ 後援	⑥ 安産比楽会	／ 案内
③ 白山市観光ボランティアガイド美川おかえりの会	／ 案内	⑦ 働あらと・石川県フグ加工協会	／ 後援・案内
④ まちづくりグループはりんこ塾	／ 後援・案内	⑧ 美川刺繍の里	／ 案内
【催行日程】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —		
【観光ポイント】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —		
【特記事項】	石川県白山市美川地域は、日本三名山「白山」を源流とした手取川が日本海に注ぐ河口の町です。古くから北前船の港として栄え明治初期には石川県庁の所在地でもありました。 この地域には、小舞子海岸（日本の渚百選）、霊峰白山に抱かれる清き水の郷（水の郷百選）、白山美川伏流水群（平成の名水百選）と3つの水に関係する百選に選定されています。 金沢市より約20k（30分）小松空港より10k（20分）美川インターより5分と交通アクセスも大変便利な地域です。		

【エントリーシート 別紙】

【行程表】			
1日目	集合	奇跡の毒抜きと言われる発酵食品	白山美川伏流水群（地域の住民の生活に密接な水）
	JR美川駅 9:30	ふぐ卵巣の糠漬加工場（見学・試食） 9:40 ~ 10:20	安産川沿い「お台場の水」「大浜の水」（見学） 10:30 ~ 10:50
	湧水のシンボル天然記念物の希少淡水魚を見る 加賀刺繍の伝統産業を見学体験 北前船主の旧私設図書館		
	11:00	「やすまる銘水」・トミヨ増殖池（トミヨの観察） 11:50 ~ 12:00	「蓮池の水」（美川刺繍の里） 12:00 屋食 ~ 13:20
上杉・織田手取川の戦いの地 春はいさざ、秋は鮭の遡上を、他の時期は安産の水・安産伝説の神社見学			
手取川古戦場碑 14:15 ~ 14:20 手取川河口（鮭・すべりの遡上の見学）又は安産川と安産日吉神社 14:50 ~			
美川の名物美味しいもの 参加していただいた方と地域の人達との意見交換後、解散			
美川名物ショッピング 15:00 ~ 15:30 JR美川駅ふるさと館（反省交流会） 15:40 ~ 16:00			

【主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来など）】			
【ポイント1】 お台場の水・大浜の水	【ポイント2】 安産（やすまる）銘水	【ポイント3】 蓮池の水	【ポイント4】 湧水のシンボルトミヨと安産川
			
【コメント】 お台場の水・大浜の水は安産川沿いで町の中にある生活に密着した湧水である。協同洗い場として野菜や日常生活のものを洗ったり冷やしたりしている。ボランティアガイド・地元の方が説明します。	【コメント】 安産川親水公園に湧き出る水。水量は豊富で湧水にのみ生息する天然記念物の希少淡水魚「トミヨ」の命の水であり、付近の住民の憩いの場でもある。ボランティアガイド・専門員が水・水草・魚などを案内説明します。	【コメント】 弘法大師の伝説がある聖水。美川刺繍の里の裏に湧き出る美味しい水。遠方からも汲みに行く人が多い。ボランティアガイド・専門員が案内します。	【コメント】 湧水の川や池だけに生息する希少淡水魚。湧水のシンボルと言われる小さな魚で果作り子育てもする珍しい生き物。生息する安産川は湧水の川で天然記念物に指定されている。地元の保護活動員が案内します。
【ポイント5】 ふぐ卵巣の糠漬加工場	【ポイント6】 美川刺繍の里	【ポイント7】 呉竹文庫	【ポイント8】 手取川河口 鮭の遡上観察
			
【コメント】 奇跡の毒抜き、禁断の味覚、食の世界遺産などと言われ世界的にも珍しい特殊な発酵食品。白山美川伏流水群の湧水をたっぷり使い加工されている。石川県の食のスペシャルガイドが説明します。	【コメント】 明治時代加賀刺繍の名で全国に展開された伝統工芸。美川刺繍の歴史や作品を紹介し、工房の見学や手刺繍の体験もできます。裏には弘法大師ゆかりの「蓮池の水」が湧出しています。専門員が案内します。	【コメント】 旧北前船主、通称「熊源」の分家三代目源太郎が、大正期から蔵書を一般に公開した。戦後40年休館状態の文庫を、創設者の遺志を継いで施設を町が再開。14,000冊余りの蔵書や古文書の閲覧、美術品を展示しています。	【コメント】 手取川の鮭は日本の南限と言われ本州で始めて鮭釣り体験が出来る手取川河口。春は踊り食い知られるいさざの一種「すべり」が遡上する。白山の湧水を求めて日本海から帰ってくると言われます。夏には南半球から飛んでくる渡り鳥コアジサシも観察。

【水の里の旅コンテスト2010 エントリーシート】

年 月 日

【応募者】 団体名：株式会社富士トラベル石川 所在地：〒923-0801 石川県小松市園町ハ178番地1 TEL/FAX：TEL 0761-24-1131 FAX 0761-21-8235 担当者：藤木克彦 メールアドレス：fujiki@tabisuru.com 登録旅行業：石川県知事登録 第3-122号（旅行業者の場合のみ、ご記入ください。） （ANTA会員の場合は、右もご記入ください） 会員登録番号：10000044	国土交通省 土地・水資源局 水資源部 水源地域対策課 受付欄 （記入不要） <h2 style="color: red; font-size: 2em;">3 1</h2>
--	--

【タイトル/サブタイトル】		【都道府県名】	【観光地域名】
タイトル：水の神様「霊峰白山」の四つの名水百選を尋ねる サブタイトル：白山美川伏流水群と伝統文化・産業・生き物を知る旅 【活かそうとしている「水」の特性・特徴】 日本三名山「霊峰白山」を源に湧き出る湧水は、岐阜・富山・福井・石川と多くの地域にわたりその中でも手取川水系の伏流水群は美味しい水・命の水である。		石川県	白山市・能美市・小松市
【日程】	1. 日帰り 2. 一泊二日 3. 二泊三日 4. その他（ ）		
【旅の目的】	霊峰白山の自然の恵みと言える湧水の数は多く、昭和と平成の名水百選に石川県だけでも4箇所指定されています。その4箇所すべての名水を訪れ、その中でも20数箇所の湧水すべてが名水百選に指定されている「白山美川伏流水群」の伝統文化・産業・生き物を体験観察することにより、白山信仰の世界的な価値を見いだすことを目的とします。		
【実施時期】	春・夏・秋・冬（通年）（実施時期： ）	【催行人員】	25名（最少催行人員：6名）
【原価】	内訳 タクシー又は貸切バス代@10,000円、宿泊代@12,750円、昼食代1回@1,500円 ガイド案内経費@1,000円、諸経費@500円 25,750円（大人1名）		
【販売価格】	28,600円（旅行業登録のある場合のみ記入）	大人1名 28,600円	【子供料金】 有（24,600円/1名）・無 （旅行業登録のある場合のみ記入）
【旅行企画のセールスポイント】			
白山信仰の象徴である霊峰白山は、水の神様としても古くから信仰されています。山頂の雪解け水は手取川（石川県）、庄川（富山県）、長良川（岐阜県）、九頭竜川（福井県）の4方向に流れ、加賀・砺波・濃尾・福井の各平野部を潤しています。その中でも石川県の手取川水系には名水百選として4箇所も選定されています。この企画ではその4箇所すべてを尋ねます。中でも湧水群として地域全体が名水に指定されている「白山美川伏流水群」の主な湧水と伝統文化・水環境の自然に生息する生き物などを見学観察することが出来ます。宿泊は白山を開いた越前の国の僧泰澄が隠れた霊泉を温泉として開いた日本最古の温泉と言われる粟津温泉です。			
【企画協力（後援）機関・団体名/主な役割】			
① 白山美川観光物産協会	／ 後援	⑤ 美川自然人クラブ	／ 案内
② 美川商工会	／ 後援	⑥ 安産比楽会	／ 案内
③ 白山市観光ボランティアガイドおかえりの会	／ 案内	⑦ 榎あらと・石川県フグ加工協会	／ 後援・案内
④ まちづくりグループはりんこ塾	／ 後援・案内	⑧ 美川刺繍の里	／ 案内
【催行日程】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —		
【観光ポイント】	— 水の里の旅コンテスト2010エントリーシート別紙の通り —		
【特記事項】			

【エントリーシート 別紙】

【行程表】										
1日目	昭和の名水百選「弘法池の水」・平成の名水百選「桜清水」・遣水観音霊水 白山社総本宮 白山の延命水 名水百選 平成の名水百選 北陸最古の歴史ある温泉 小松空港====白山本宮 白山比咩神社====弘法池の水====桜清水====遣水観音霊水====粟津温泉（泊） 13:00 13:30 14:00 14:20 14:40 15:10 15:30 15:40 16:30 17:00									
	平成の名水百選「白山美川伏流水群」 食の世界遺産と呼ばれる究極の食品 平成の名水百選 平成の名水百選 伝統産業 平成の名水百選 歴史 旅館====フグの卵巣の糠漬加工場・お台場の水・大浜の水====蓮池の水：美川刺繍の里====呉竹水荘：呉竹文庫 9:00 9:30 10:10 10:20 10:50 11:00 昼食 12:50 13:00 13:50									
2日目	白山の雪解け水が日本海に注ぐ自然環境に生きる貴重な生物 安産伝説の安産日吉神社 ====手取川河口生き物観察（鮭・いさざ・トミヨ・コアジサシ等）====安産日吉神社====小松空港 14:00 14:40 14:50 15:10 15:40									

【主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来など）】			
【ポイント1】 白山比咩神社 白山の延命水 	【ポイント2】 弘法池の水【昭和の名水百選】 	【ポイント3】 桜清水【平成の名水百選】 	【ポイント4】 遣水観音霊水【平成の名水百選】 
【コメント】 霊峰白山を御神体とする全国3,000 白山社の総本宮。奥宮を白山山頂に祭る。「加賀一ノ宮」として尊敬され、白山（しらやま）さんとして多くの人々に親しまれている。手水舎の脇には水の神様白山からの湧水「延命水」がある。	【コメント】 手取峡谷の黄門橋からすぐ近くにあり岩穴の底から湧き出る清水で、その形状から「釜池」とも呼ばれ、白山市指定文化財でもある。昔、弘法大師が親切な老婆に感謝し、お返しに手にした錫杖を岩に突き刺したところ、水が湧き出たという弘法大師ゆかりの伝説があるので弘法池と名づけられた。	【コメント】 小松市の中でも有名な湧水。「長寿仙人の伝説」がある生水で、かつては桜の大木が枝をあげ泉をおおっていたので、この名がついた。主要国道からすぐの立地で訪れやすい。	【コメント】 霊水の源の遣水観音山は、奈良・平安時代からの白山信仰の霊場であり、修行のために灯された明かりは北前船の目印となり、海の民からの信仰も集めていた。また、遣水観音堂は近代まで女人禁制が保持されてきた霊地であったが現在では霊水を汲みに来る人が近辺では一番多い。
【ポイント5】 白山美川伏流水群【平成の名水百選】 	【ポイント6】 ふぐ卵巣の糠漬加工場 美川刺繍の里 	【ポイント7】 湧水のシンボルトミヨ 	【ポイント8】 手取川：鮭・すべりの遡上・渡り鳥コアジサシの観察 
【コメント】 霊峰白山を源に手取川の河口付近に湧き出る白山の伏流水で白山山頂からこの地に湧き出るまで数十年から百年かかると言われています。手取川最下流の支流で湧水の川「安産川（やすまるがわ）」沿いに数十箇所以上の湧水があり、地域の伝統産業や生活用水、湧水の水環境に生息する希少生物などが生息しています。百年前の水を飲んでみたいと思いませんか？	【コメント】 奇跡の毒抜き。禁断の味覚、食の世界遺産など世界的にも珍しい特殊な発酵食品。白山美川伏流水群の湧水をたっぷり使い加工されている。石川県の食のスペシャルガイドが説明します。明治時代加賀刺繍の名で全国に展開された伝統工芸。美川刺繍の歴史や作品を紹介。工房の見学や手刺繍の体験もできます。専門員が案内します。	【コメント】 湧水の川や池だけに生息する希少淡水魚。湧水のシンボル（パロメータ）と言われる小さな魚で巣作り子育てもする珍しい生き物。生息する安産川は湧水の川で天然記念物に指定されている。地元の保護活動員が案内します。	【コメント】 秋に手取川に遡上する鮭は日本の南限と言われ手取川河口は本州で始めて鮭釣り体験が出来ようになった地域。春は踊り食い知られるいさざの一種「すべり」が遡上する。白山の湧水を求めて日本海から帰ってくると言われていました。コアジサシの営巣地は日本で20箇所と言われる。